



第89号

宇治市の教育だより

発行 宇治市教育委員会
〒611-8501
京都府宇治市
宇治琵琶33番地
TEL (0774) 21-1879
<https://www.city.uji.kyoto.jp/>

編集 学校教育課内
「学校教育広報」
編集委員会

宇治市のGIGAスクール

タブレット端末の活用



課題解決に向け、調べ学習をしています。

昨年度に1人1台タブレット端末 (iPad) を市立全小中学校に配備するとともに、ICTを利活用できるように、ICT支援員が授業の支援等を行っています。

タブレット端末が導入されてから約1年が経ち、学習の様々な場面で活用しています。写真の内容以外にも、プレゼンテーションソフトを使い、自分で作成した発表スライドや自分で撮影した動画を用いて発表をしている学校もあります。

タブレット端末持ち帰りによる家庭でのインターネット接続テストをし、感染症等でやむを得ず登校できない場合の学習にも備えています。

令和4年度には普段の家庭学習にもオンラインで活用する予定です。ご家庭のインターネット環境の準備について、ご協力をお願いします。



アプリで疑似演奏しています。(感染症対策)



見つけた生き物の撮影をしています。



自分でリズムを創作しています。



授業支援ツールを使い、みんなの意見を共有しています。



自分の動きを撮影してもらい、後から確認します。



個人で音楽を聴き、自分のペースに合わせてメロディを覚えています。



小学校と中学校がオンラインで交流しています。(感染症対策)

宇治市のGIGAスクールが目指すもの

これまでの教育実践

+

ICT

学習活動の一層の充実

鉛筆やノートと並ぶ新しい文房具として、タブレット端末を日常的に活用していくことで、右の学習形態のように、目的に合わせて使用し、より効果のある学習を進めることを目指します。

個別学習

ドリル学習・反復練習など個人のニーズや理解度に応じた学習を行う。課題や目的に応じて様々な情報を収集・整理・分析する。 など

協働学習

個人の考えを瞬時に共有し、他者の多様な意見にも触れる。実験や観察の動画を共有し、グループで分析や考察する。 など

一斉学習

教員は、子ども一人一人の反応を把握し、きめ細かな授業展開をする。プレゼンテーションソフトなどを用い、学習した内容を他者にわかりやすく発表する。 など

ご家庭でも引き続き感染拡大防止にご協力をお願いします

毎日の健康観察

- 毎日の検温
- 発熱や風邪の症状があるときは、無理せず自宅療養
- 家族に体調不良者がいる場合は外出を控える。

手洗いの励行

- 外から帰ったとき
- 咳やくしゃみ、鼻をかんだとき
- 共有のものを触ったとき
- 食事の前後 等

咳エチケットの徹底

- 咳・くしゃみをする際に、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる。

密の回避

- こまめな換気
- 身体的距離の確保
- マスクの着用 (熱中症の心配があるときは外す。)

抵抗力を高める

- 十分な睡眠
- 適度な運動
- バランスのとれた食事



STOP コロナ差別

- 不安を差別につなげない。
- 正しい知識と情報を知る。
- 患者やその家族、医療従事者等への配慮

(文科省及び法務省啓発資料をもとに作成)

全国学力・学習状況調査 結果概要

実施日：令和3年5月28日(金)

対象：宇治市立小学校6年生、中学校3年生

調査内容

- ① 教科に関する調査 … 小学校：国語、算数 中学校：国語、数学
- ② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

教科に関する調査結果

国語

<小6> 平均正答率(%)

国語	宇治市	全国	差
	62.9	64.7	-1.8

<中3> 平均正答率(%)

国語	宇治市	全国	差
	62.2	64.6	-2.4

教科に関する調査結果

算数・数学

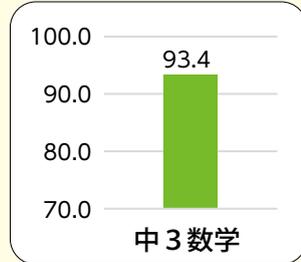
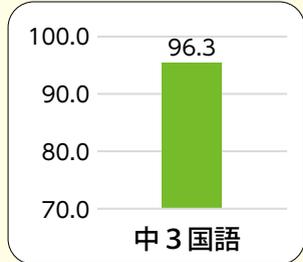
<小6> 平均正答率(%)

算数	宇治市	全国	差
	68.3	70.2	-1.9

<中3> 平均正答率(%)

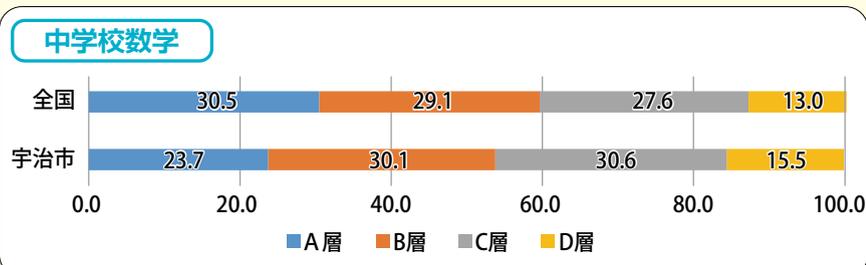
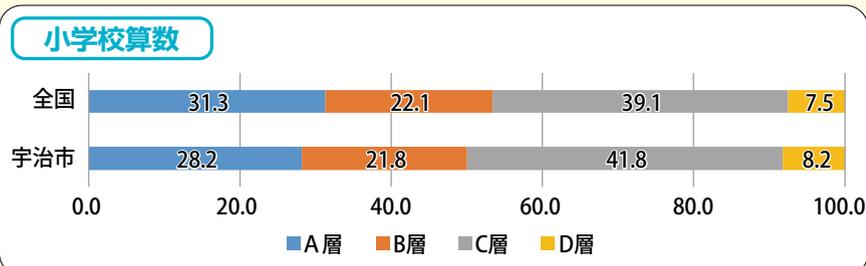
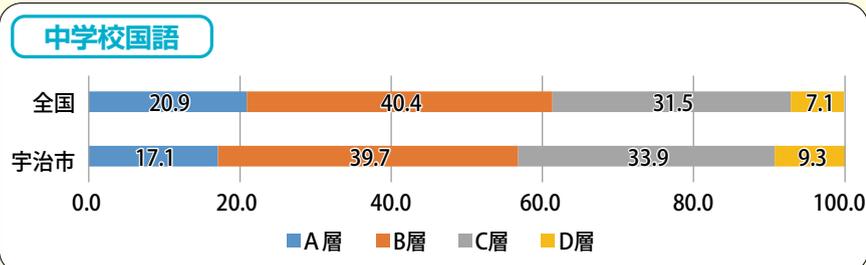
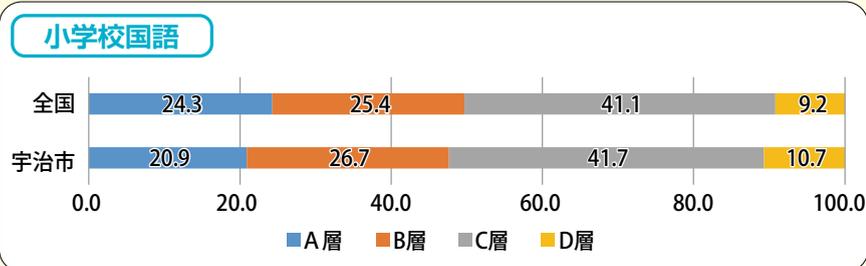
数学	宇治市	全国	差
	53.4	57.2	-3.8

全国の平均正答率を100とした時の宇治市の割合



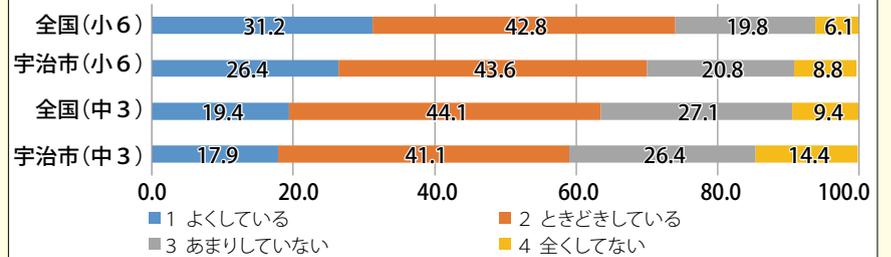
A～D層の割合の分布状況 (%)

※ 全国の平均正答率をもとに、平均以上と平均未満に2分し、その各区分をさらに2分して4区分とした上で、上位からA層、B層、C層、D層とする。
 ※ 計算処理の関係上、合計が100とならない場合があります。

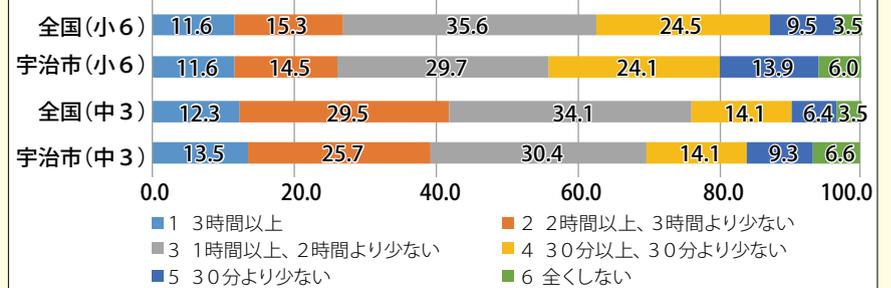


質問紙調査に関する調査結果 <児童生徒>

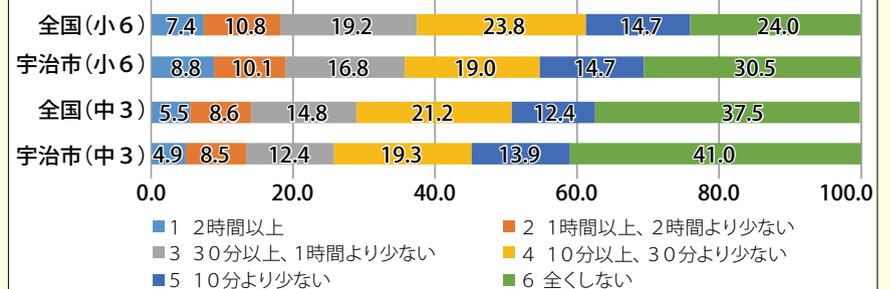
1 家で自分で計画を立てて勉強していますか



2 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強しますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)



3 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、読書しますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)



本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、2年ぶりの実施となりました。この2年間、今まで通りではない学校生活を余儀なくされたことから、学力等の低下が心配されましたが、調査の結果からは、目立った学力等の低下は見られませんでした。一概に2年前のデータと比較できませんが、中学校数学を除き、平均正答率は全国平均値に近づきつつあります。

宇治市では現在、全校において、国語力の向上を中心として、全教科で学力向上に取り組んでいます。その効果もあり、「書く」「読む」領域で課題が見られるものの、一定の成果が見られました。しかし、算数・数学において読解力が求められる文章問題などに課題がある結果となりました。

また、質問紙調査では、「授業以外の学習時間で1時間に満たない児童生徒の割合」が、全国を上回っている状況です。学力の向上に向けて学習習慣を確立することが課題と考えます。

本市の全国学力・学習状況調査における課題のある問題例

小学校6年生 国語

問題三 ―「自分の考えを主張する文章を書く」

問題 丸山さんは「部」の「そうじたん当の人などがかたづければよい」と考える人を説得するために、「西田さんの話」を用いて「文章の下書き」の「部」をくわしく書き直そうとしています。あとの条件にあわせて書きましよう。

きちんとかたづけることが大切ならば、そうじたん当の人などがかたづければよいという考えもあるかもしれません。確かに、たん当が決まっていれば、その人がかたづけてくれるでしょう。しかし、「わたしは、使った人がかたづけるべきだと思います。」

【西田さんの話】(遊具置き場のそうじたん当)

毎日、そうじたん当が協力してかたづけています。でも、そのために時間が足りなくなってしまう、はきそうじやふきそうじまで手が回らなくなることもあります。そんなときは、きれいにそうじができなくて困ります。



- 〈条件〉
- 「そうじたん当の人などがかたづけられよう」という考えに反対する意見と、その理由を書くこと。
- 「西田さんの話」から言葉や文を取り上げて書くこと。六十字以上、百字以内で書くこと。

(正答例)

しかし、遊具置き場のそうじは、かたづけで時間が足りなくなり、はきそうじやふきそうじに手が回らないことがあるそうです。たん当の人だけで任せると大変なので、わたしは、使った人がかたづけるべきだと思います。

全国と宇治市との反応率差
-6.6%

【課題について】

目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書くことが求められます。詳しく書き直すために、反対する理由を明確にして書こうとしている丸山さんの意図を捉えることができていると考えられます。

中学校3年生 国語

問題四 「文学的な文章を読む」(「吾輩は猫である」)

問題 「紹介」に「様々な評価する」とありますが、「文章の一部」では、「吾輩」は「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしていますか。また、あなたは、そのような「吾輩」の接し方をどう思いますか。次の条件1と条件2にしたがって書きましよう。

【紹介】
中学校教師の苦紗弥先生の家で暮らす「吾輩」から見れば、世の中は全くと滑稽そのもの。周囲の様子観察し、様々な評価する。
(夏目漱石「吾輩は猫である」(上)「紹介」より一部引用)

【文章の一部】
ある日、例のごとく吾輩は黒と暖かい茶晶の中で寝ころびながら・・・(一部省略)・・・のどをころころ鳴らして謹聴していれば、はなはだ御しやすい猫である。
(夏目漱石「吾輩は猫である」(上)より一部引用)

- 条件1 「文章の一部」から、「吾輩」は「黒」を評価している表現を引用した上で、「吾輩」が「黒」にどのような接し方をしていることが分かるのかを書くこと。
- 条件2 条件1のような「吾輩」の接し方について、あなたの考えを具体的に書くこと。

(正答例)

「吾輩」は「黒」を「はなはだ御しやすい猫」と評価しており、単純で扱いやすいと思いがら接している。「黒」とどのように接したら面倒なことにならないかを考えている感じがして、とても感心した。

全国と宇治市との反応率差
-4.8%

【課題について】

文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつことが求められます。「黒」を評価している表現を適切に引用していない、または引用した表現から「吾輩」が「黒」にどのような接し方をしていることが分かるのかを示すことができていないと考えられます。

※ 反応率差…各問題の解答類型に対する児童生徒が選択した割合について全国と宇治市との差を表したもの

京都府学力診断テスト 結果概要

実施日：令和3年4月9日(金)～14日(水)
対象：宇治市立小学校4年生、中学校1年生
調査教科：<小学校>国語、算数 <中学校>国語、数学

京都府学力診断テストは、京都府内の小学校4年生を対象に、国語、算数、中学校1年生を対象に、国語、数学(算数)における児童生徒の学習状況を的確に把握するとともに学校における指導方法の工夫改善に役立てるため実施しています。

【出題範囲】 小学校4年生：第3学年までの国語、算数の学習内容

【出題範囲】 中学校1年生：小学校修了段階までの国語、算数の学習内容

平均正答率 (%)

国語

	宇治市	京都府	差
小4	59.4	61.9	-2.5
中1	66.3	68.6	-2.3

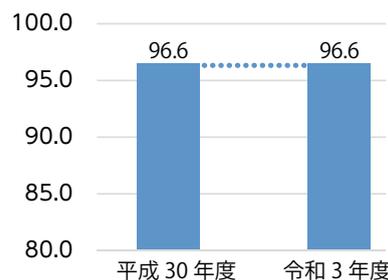
算数・数学

	宇治市	京都府	差
小4	61.0	64.2	-3.2
中1	54.2	56.7	-2.5

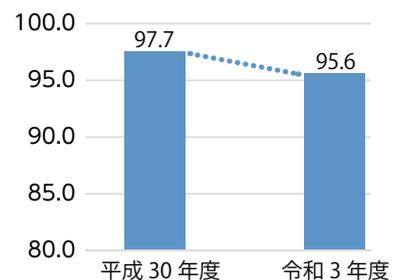
同一集団での経年比較

対象：現中学校1年生(令和3年度)が小学校4年生時(平成30年度)の平均正答率との比較

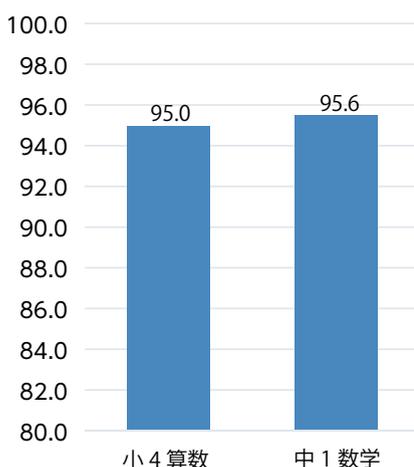
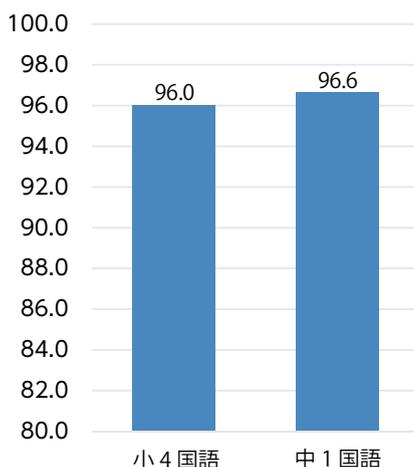
国語



算数・数学



京都府の平均正答率を100とした時の宇治市の割合



小学校4年生、中学校1年生ともに府平均を下回っています。算数や数学(算数)は、国語に比べて、府との差が大きくなっています。同一集団での経年比較では、京都府との平均正答率の差で算数(数学)に課題が見られます。

これらの結果を分析し、今後、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るため、個々の児童生徒の学習課題の早期把握に努めるとともに、ICT等を効果的に活用しながら個に応じた指導を充実させることが必要と考えます。

切れ目ない支援体制づくりに向けて

宇治市の特別支援教育の取組

近年、特別な教育的支援を必要とするお子さんが、就学前から進路先への移行までの期間、多様な学びの場において切れ目なく支援を受けられるよう、体制の整備を進めています。

本市では、必要なお子さんに対して「個別の教育支援計画」(市立幼稚園・小・中学校各共通の様式)の作成及び活用に取り組んでいます。

「個別の教育支援計画」は、就学前や学校で行っている支援を引き継ぐために、長期的な視点で、保護者・本人と一緒に考えた支援目標や手立て、実践した内容などを整理して記入する総合的な計画書です。

園や学校生活で目指す目標を共有し、支援内容を検討して取り組むことで、効果的な学びや充実した生活を送れるようにしたいと考えています。そして、取り組んだ支援を振り返り、有効な手立てを次年度や進学先(転出先)へと引き継いでいくことで、切れ目ない支援体制づくりを目指しています。

現在、個別に支援を受けているお子さんへの作成を進めています。詳しい内容をお知りになりたい方は、各園・学校の担任や特別支援教育コーディネーターにご相談ください。

【見本】小学校「個別の教育支援計画」

取組注意		宇治市立	小学校	個別の教育支援計画	年	月	日	作成者()
ふりがな					性別	学年	担任名	支援(通級指導教室・いきいき支援等)
氏名						1年		
生年月日		年	月	日生		2年		
生育歴・入学までの様子						3年		
						4年		
						5年		
						6年		
本人の願い(将来の夢)				保護者の願い				
本人の長所・得意なこと				診断等		他機関との連携		
						医療		
						福祉		
						その他		
小学校における長期目標				有効だと思われる手立て及び学校での様子				

この個別の教育支援計画を了承し、関係機関との相談で使用することに同意します。

年 月 日

保護者署名



作成は保護者、本人とともに進めます。年度始めに、内容を了承いただくことで、園や学校と本年度の支援の方向を共有します。年度途中からの作成も可能です。(関係機関との連携にも活用いただけます。)



宇治市立幼稚園

神明幼稚園・東宇治幼稚園・木幡幼稚園



幼児の自発的な活動としての遊びを通しての総合的な指導を行うことにより、学びに向かう力(「やりたい」「知りたい」「もっと」「自分で」など)を小学校につなぎます。

幼児期の遊びの中の学びを読み解く

小学校学習指導要領では、「特に小学校入学当初においては、幼児期における自発的な活動としての遊びを通して育まれてきたことが、各教科等における学習に円滑に接続されるよう、生活科を中心に、合科的・関連的な指導や弾力的な時間割の設定など、指導の工夫や指導計画の作成を行うこと。」と示されています。

5歳児の活動例 「金の卵を持って逃げよう」



「ジャックと豆の木ごっこ」という共通のイメージをもち、その目的に向かって、友達と協力する。

作った卵を数えたり大きさや形を友達と比べたりする。

大男に追いかけられるイメージをもち、主人公になりきって表現する。

身近な自然に触れ、取り入れて遊ぶ。



自分たちで確認し合いながら安全に遊べる場をつくる。



遊びに必要なものを考えて、自分なりに工夫して作る。



相手の気持ちを考えたり様子をよく見たりして関わり、自分が役に立つ喜びを感じる。



諸感覚を働かせ体を思い切り使って遊ぶ。

順番に並んで木に登るなど、きまりを守る必要性が分かり、守ろうとする。

教師の役割

一緒に運びながら、幼児たちの判断を認めたり組み方を確認したりする。

一人一人の工夫を認めたり幼児同士が関われるよう橋渡ししたりする。

一人一人の発達段階や経験に応じて、より安全に遊べるように場や教材を整え直す。

物語のイメージに合わせた言葉を掛け、遊びの雰囲気盛り上げる。

シリーズコラム

子どもの心と育ちを考える

第5回 「ともだち」ってなんだろう
―さまざまな個性との出会い―

こどもが暮らしていく中で、「ともだち」はとても大切です。今回は、「こども」と「ともだち」について考えてみたいと思います。幼稚園に通う小さなこどもたちの「ともだち」との関係と、高校生や大学生の「ともだち」との関係は、だいぶ違います。幼稚園のこどもたちは、とにかく一緒に遊ぶことが大切です。これに対して、高校生や大学生になると、いろいろな悩みを話し合ったり、それぞれの「価値観」を確かめ合ったりすることも大切になってくるでしょう。

このように、年齢を重ねる中で「ともだち」の持つ意味は変化していくわけですが(「発達のな変化」と呼ばれています)、その中でも大きな節目は、小学校の高学年から中学生のあたりだと言われています。この時期に、「それまでは、『遊んでくれれば誰でも一緒』という面があったのが、相手の『個性』にも目が向くようになって、『この人が特に大切』という意味でのともだちとの関係が生じ始める」ということなのです。確かに、小学校低学年・中学年のともだちとの関係は、「大勢で一緒に遊ぶ」ということが中心になっていて、「この人が特に大切」ということはあまりありません。それが、中学生くらいになると、相手の特徴や個性にも目を向けたうえで、「こういう人

だから、自分にとってこの人が大切」という気持ちが出てくるわけです。

今の四十代後半から上の世代の人たちは、「中学校でのともだちは、一生のともだちになるよ」と、こども時代に大人から言われたことがあるのではないだろうか。相手の個性に目を向けたうえで、大切な「この人」というともだちと出会うということは、大切な一生のともだちと出会うということにもなるわけです。「個性との出会い」というのは、なんだかとても良いことのように思えてきます。

ですが、ともだちの「個性」に出会うということは、ちょっと怖いことでもあります。相手の個性と自分の個性とを、どうしても比べるようになり、その結果、「私はおの人みたいにはなれない……」というような思いをして、しんどくなってしまいうこともあります。また、相手が大切な人になるので、「あの人は自分のことをどう思っているのだろうか?」という不安も出てくるでしょう。

ともだちの「個性」に出会う時期は、不安な気持ちが高まる時期でもあります。いろいろな人がいてもよいのだ」というような、自分と違った多様な個性を認められればよいのですけれど、なかなかそれだけの余裕を持つことは難しくもあります。こうした不安を、こどもたちの周りにいる大人も、理解しながらこどもたちに関わっていくことができるようですね。

(スクールカウンセラー K.M)

「ふるさと宇治」にふれる宇治市の文化的施設



宇治市宣伝大使
ちはや姫

本市には、「ふるさと宇治」を体験できる施設が充実しています。本市の小中学生は、それぞれの学校で、「宇治学」(総合的な学習の時間)や体験学習の中で、宇治の文化や歴史、環境、人々の暮らしなど、多くのことを学んでいます。施設へは、遠足や社会見学に出かけたり、出前授業として講師の先生を学校へ招いたりして、宇治の魅力に気づき、新たな課題を見つけ解決しようとする知恵をはぐくんでいます。

(問い合わせ等は各施設までお願いします。QRコードより、各施設のホームページを閲覧することができます。)



宇治市歴史資料館

宇治市歴史資料館では、資料館から持参した資料を活用し、学芸員と児童が対話を通して実施する刺激的で、探究的な出前授業を、希望する小学校で行っています。テーマは、「むかしのお茶づくり」、「巨椋池と水辺に暮らす人々」、「くらしの道具今とむかし」等です。常設展も開設し、いつでも多様な宇治の歴史や文化を知ることができます。



宇治市源氏物語ミュージアム

宇治市源氏物語ミュージアムは、『源氏物語』をテーマにした博物館です。展示(有料)ゾーンでは、明かりの効果による垣間見、体を使ったインタラクティブコンテンツ、身近な香りで源氏香を体験するコーナーなど、ここでしかできない体験型展示があります。情報(無料)ゾーンにおいても、源氏物語に親しむ体験スペースがあります。



お茶と宇治のまち歴史公園

お茶と宇治のまち歴史公園は、史跡・宇治川太閤堤跡をはじめ、宇治茶の魅力や宇治の歴史・文化を情報発信する施設です。園内では、再現された太閤堤をご覧いただけるほか、「お茶と宇治のまち交流館(愛称:茶づな)」では、宇治茶と宇治の歴史を紹介するミュージアムをはじめ、各種体験プログラムを通して、いろいろな宇治茶の魅力を感じていただけます。



第40回 宇治市「中学生の主張」大会

令和3年11月13日(土)
宇治市文化センター小ホール

昨年度、第39回大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から誌上発表となりました。2年ぶりの会場での開催となる今年度の第40回大会は、感染リスクを抑えるため、関係者のみの縮小開催としました。当日は、市内11中学校の代表生徒が、学校生活や家庭・地域社会の中で経験したことや考えたこと、伝えたい思いを中学生ならではの豊かな感性でとらえ、自分の言葉で「主張」として発表しました。



◆受賞者

宇治市教育委員会賞	宇治市青少年健全育成協議会賞	宇治市連合育友会賞
宇治中学校 3年 三井 真唯	立命館宇治中学校 2年 中島 杏莉	西宇治中学校 1年 北岡 奏一郎

◆発表者

発表順	発表者名	学校名	学年	発表主題
1	北村 萌葉	榎島中学校	3	差別のない社会
2	藤範 翔	黄檗中学校	3	外来語の増えすぎがもたらす影響
3	三井 真唯	宇治中学校	3	あなたは女の子?男の子?
4	松井 陽菜	西小倉中学校	3	後悔
5	奥 唯花	広野中学校	2	周りを見る目をもつ
6	中島 杏莉	立命館宇治中学校	2	動物とともに生きる社会を願って ～私たち人間ができること～
7	角野 海人	東宇治中学校	3	仲間の大切さ
8	北岡奏一郎	西宇治中学校	1	伝えたい気持ち
9	紫合 彩日	北宇治中学校	3	自分なりの「見方」
10	辻 心晴	南宇治中学校	3	待機児童について考える
11	天野 葵輝	木幡中学校	2	マスクと「無知」な行動



【司会】
伊東 桜奏 (榎島中学校3年)
大西 元 (榎島中学校3年)



【表紙絵作成】
榎島中学校芸術部
3年生徒



【京都府立宇治支援学校の「中学部の学び」】

令和3年度 京都府中学校総合体育大会・ 京都府吹奏楽コンクール等 宇治市内中学校結果

夏休み等に行われた大会やコンクール等における中学生の頑張りを紹介します。
〈団体3位まで、個人1位のみを掲載〉〈吹奏楽・マーチングは金賞のみを掲載〉

大会名	部門・編成等		成績	学校名
	小編成	中学校A組		
第四十九回 関西マーチングコンテスト	金賞	金賞	宇治中学校	
第三十四回 京都府マーチングコンテスト	金賞	金賞	東宇治中学校★関西代表	
	金賞	金賞	北宇治中学校★府代表	
	金賞	金賞	宇治中学校★府代表	
第五十八回 京都府吹奏楽コンクール	金賞	金賞	南宇治中学校	
	金賞	金賞	宇治中学校	
	金賞	金賞	東宇治中学校★府代表	

京都府吹奏楽コンクール・マーチングコンテスト等

大会名	競技名・種目名		成績	学校名(敬称略)
	テニス・団体	テニス・団体		
第七十回 近畿中学校総合体育大会	女子	男子	3位	立命館宇治中学校
	女子	男子	1位	立命館宇治中学校

近畿中学校総合体育大会

競技名	種目名	男女	成績	学校名または個人名(敬称略)
陸上競技	100mH	女子	1位	矢谷 香穂(西宇治中学校)
水泳競技	平泳ぎ(100m)	女子	1位	山下 紗七(西宇治中学校)
柔道	70kg超級	女子	1位	坂本 四葉(宇治中学校)
体操競技	団体	女子	3位	榎島中学校
バドミントン	団体	男子	3位	木幡中学校
軟式野球	団体		3位	西宇治中学校
テニス	団体	女子	1位	立命館宇治中学校
		男子	1位	立命館宇治中学校

京都府中学校総合体育大会



生涯学習センター

夏休み 子ども★わくわくフェア

毎年7月下旬に、市民のボランティアスタッフが指導・サポートし、小学生がものを作る楽しさやダンス、ゲームなどを体験する機会を提供しています。



ジャグリング体験

ゴーヤ狩りの様子

NOTE

生涯学習センターは、生涯学習を実践するための拠点施設として、また生涯学習の基礎となる学校教育のための研究・研修施設として平成6年1月17日に開設しました。市民の生涯学習のきっかけづくりとして、子どもから大人まで多世代に向けて、様々な事業を実施しています。乳幼児向けの遊びの場「おやこっこらんど」、小学生や思春期の子を持つ家庭での教育について学ぶ講座などを開催しています。また、一般の方への施設の貸出を行っており(有料)、市民サークルや各種団体が活動されています。公民館でも小学生向けの事業を実施しており、ケーキづくりや木工教室、茶香服(お茶を飲んで種類を当てる遊び)などが体験できます。

【お問い合わせ先】生涯学習センター [電話] 0774-39-9500

小学生向け講座

小学生を対象に、毎年様々なテーマで学び・遊びを体験できる講座を行っています。令和3年度は次世代ゴム銃づくりの講座を行いました。



次世代ゴム銃作りにチャレンジ!!

イベント情報 いっぱい!

生涯学習情報UJI

「だれもが、いつでも、どこでも楽しく学習」をコンセプトに、市民団体や本市が主催するイベントを掲載する情報紙。市民編集委員による表紙やコラムなども楽しんでいただけます。年4回(4月・7月・10月・1月)発行しており、市内の公共施設、郵便局、銀行などに配架しています。



おやこっこらんど

月に1回、乳幼児と保護者を対象に遊び場づくりを実施しています。ボランティアの子育てサポーターとともに運営しており、工作やリズム遊びなど企画を考えています。



公民館の子ども向け事業



他にもたくさんあるよ!



教職員の働き方改革

～保護者・地域の皆様のご協力をお願いします～

テーマ 市立小・中学校教職員の働き方について

めあて これからも教職員が心身ともに健康な状態で、子ども達に向き合うために

学校の電話応答時間について

・小学校は平日の8時～18時 ・中学校は平日の8時～19時
学校への電話等でのお問い合わせや連絡については、平日の勤務時間中にしていただきますよう、ご理解・ご協力をお願いします。上記時間帯以外は、電話応答メッセージが流れます。

○教職員の勤務時間と授業時間【A小学校の例】

◆勤務時間	8時30分	17時								
◆授業時間	1校時	2校時	3校時	4校時	給食指導	清掃指導	5校時	6校時	下校	15時半頃

※授業以外の時間の中でも、効率的に会議や授業準備・教材研究などを行っています。

○本市では、今後もより良い教育を行うことができるよう、教職員の働き方についての取組を推進しています。



【お問い合わせ先】教育総務課 [電話] 0774-20-8755

宇治市立幼稚園、小・中学校の講師登録者募集中!



先生の仕事に興味があるんだけど...

フルタイムでなくても大丈夫かしら?



講師登録は随時受け付けています。迷っている方も、まずはご連絡ください。

【お問い合わせ先】宇治市教育委員会教育総務課 教職員係

【直通電話】0774-20-8755

「宇治青少年こころの電話」がリニューアルしました!

「ふれあい教育相談」

サンキュー クイナク

電話 0774-39-9179

平日の午後1時から5時まで

メールアドレス k-soudan@city.uji.kyoto.jp

電話でもメールでもお気軽にご相談ください

対象 小・中学生の皆さん 保護者の皆さん



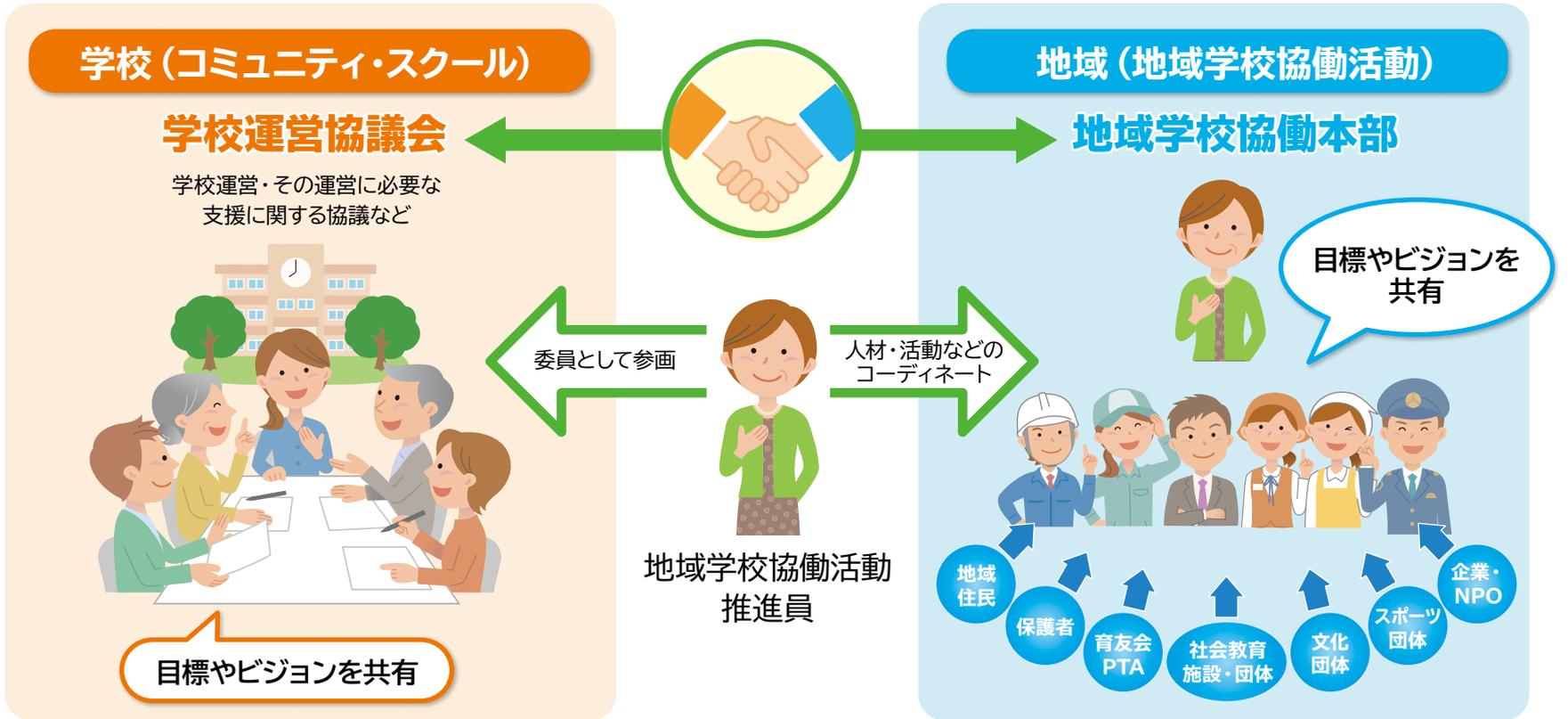
メールアドレス用QRコード

地域学校協働活動にご協力を

～地域と学校がパートナーとして 子どもたちの成長を支える～

本市では、コミュニティ・スクール(学校運営協議会が設置されている学校)と地域学校協働活動(※)を一体的に推進していくために準備を進めています。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一つの取組として



地域学校協働活動の例

地域の方のご協力で実施しているさまざまな活動を、学校と目標やビジョンを共有することで、地域学校協働活動として取り組んでいくことができます。



できるときに できるひとが 地域と学校が一緒に

※ 地域学校協働活動とは、地域の高齢者、成人、学生、保護者、育友会・PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して地域と学校がパートナーとして連携・協働して行うさまざまな活動のことです。

近年、核家族化の進行や価値観の多様化、地域活動への参加意識が低くなるなど、地域での教育力の低下や、家庭の孤立化などが懸念されています。一方、学校では、いじめや不登校、貧困などをはじめ、子どもを取り巻く問題が複雑化・困難化しています。地域と学校がそれぞれの課題を解決するためには、地域も学校もそれぞれの強みを活かし、互いに補完し合いながら、子どもたちを社会全体で育てていく必要があります。

『宇治市の教育だより』は、宇治市のホームページから閲覧することができます。

宇治市ホームページ <https://www.city.uji.kyoto.jp/> キーワード検索 宇治市の教育だより 検索

